日立市総合計画案(基本計画部分)のパブリックコメントの結果概要

1 意見募集期間

平成23年12月27日(火)~平成24年1月20日(金)

2 周知方法

平成24年1月1日市報新春号に掲載、市ホームページ、行政放送、FMひたち

3 計画案の閲覧方法

- (1) 市ホームページでダウンロード
- (2) 市役所(企画調整課、市民課)、各支所、各図書館、各交流センターで配布 (計34カ所)

4 提出方法別の提出人数及び意見件数

提出方法	提出人数(人)	意見件数(件) 33		
直接持参	7			
郵送	0 0			
ファックス	4	1 0		
電子メール	3	5 6		
合 計	1 4	9 9		

番号	頁	項目		意見の内容	方針	回答
1	3	政策1 福祉・医療施策体系「健やかで安心して1 こども暮らせるまち」【主な取		現行 2 子どもが健やかに育つ環境の整備 案 2 子どもを健やかに <u>育てる</u> 環境の整備	修正する	・わかりやすい表現とするため、「子どもが健やかに育つ 環境」を「子どもを健やかに育てられる環境」に修正しま す。
2	4	1-施策1 子育て環 施策の 境の整備(こども福 祉)		現行 のびのびと育つことができるよう、 案 のびのびと <u>育てる</u> ことができるよう	原案どおり	・施策の展開により、子どもたちがのびのびと育っていく 状況を表現したものであるため、原案どおりとさせていた だきます。
3	4	1-施策1 子育て環 課題 境の整備(こども福 祉)		現行 国の動向を見ながら、保育園と〜 案 国の動向を見ながら、 <u>本市の特性に応じた</u> 保育園と〜	修正する	・保育園と幼稚園の機能の一体化は重要な課題であり、 本市における検討の方向性をより明確にするため、「本 市の特性に応じた」を加えます。
4	4 ~ 7	1-施策1 子育て環 境の整備(こども福 祉)		○個に対する施策になっており、家庭や家族に対する視点が弱い。 震災を機に家族に絆が重視されている現在、市の施策として、どんな家庭の絆を目指すのか、そのために どんな施策をするのか、打ち出してほしい。		・ご意見のとおり震災の影響により「家族の絆」が重視されている中、これからの子育て支援施策については、そのことを踏まえまして、今後の行政運営の中で参考とさせていただきます。
5	5	境の整備(こども福 やすいま 社) 1-5-1 : 充実	環境の整備 地域医療体制の	1-5-1 ①周産期母子医療体制の充実	原案どおり	・周産期母子医療体制の確保、充実は重要な課題であるため、今後の行政運営の中で参考とさせていただきます。
6	5	境の整備(こども福 育つ環境	境の整備 切組み】	① 相談体制の充実 現行 子育てに関する情報の提供など、相談体制の充実により 案 子育てに関する情報の提供、 <u>相談受付者の研修、教育の徹底による相談受付、見守り、保護体制</u> の充実により	原案どおり	・「相談体制の充実」には、相談受付者の研修・教育の 徹底、事後の見守り・保護の充実を含んでいるため、原 案どおりとさせていただきます。
7	6	境の整備(こども福 支援	_	① 出会い応援 現行 多様な担い手による出会い〜 案 <u>就業支援と連携し、本市に定住する意欲を深めるとともに</u> 多様な担い手による出会い〜	原案どおり	・少子化の大きな要因である未婚化・晩婚化への対策として、独身男女の出会い・結婚をまちぐるみで応援する環境整備を目指しており、原案どおりとさせていただきます。
8	6	境の整備(こども福 童福祉)	施設の環境整備	② 効果的、効率的な施設配備の検討 現行 児童福祉施設の効果的、効率的な配置について〜 案 児童福祉施設の効果的、効率的な配置 <u>、運用について</u> 〜	原案どおり	・少子化等の動向や子育て支援のニーズを踏まえ、児童福祉施設の効果的、効率的な配置を検討しており、その運用については、将来的に状況を見極める必要があるため、原案どおりとさせていただきます。

	1					
番号	頁	項	目	意見の内容	方針	回答
9		境の整備(こども福 童	電組施設の環境整備 主な取り組み】②	安全・安心な児童福祉施設の環境整備について 入学前(0才~6才)までは気軽に利用できる一時預りがあるのに、小学校に上がったとたん、一時預りを利用できない不安がある。(ライフ・ケア・日立はやっているが、1時間600円では気軽に利用できる金額ではない。)しかし、小学校1年生の女の子を自宅にひとりにしておくわけにはいかないので結局、やりたい事をあきらめてしまう事が多いと思う。未就学児のように、すくすくセンターや児童館での一時預かりがあればとても助かるのに…といつも思う。	原案どおり	・小学校低学年の放課後の過ごし方については、放課後児童クラブや放課後子どもプラン等で安心して過ごせる放課後の居場所の提供をしているところであります。国の子ども子育て新システムを見据え、今後の行政運営の中で検討させていただきます。
10		境の整備(こども福 童	電温祉施設の環境整備 主な取り組み】	1-1-4 ② 効果的、効率的な施設配備の検討 池の川さくら荘の収容世帯は20世帯でありますが、平成23年4月1日現在で5世帯であり稼働率の低下 がみられます。この施設がいらないという方もいるようですが、離婚等も増の傾向があり生活の余裕がない 方もいると思います。老朽化により建て替え等があるならば入所世帯の縮小かD.Vの受け入れも考えた施 設の検討をお願いしたい。	原案どおり	・池の川さくら荘については、入所者及び入所希望者の減少、施設・設備の老朽化等、母子生活支援施設が抱える今日的課題を踏まえ、効果的、効率的な運営を検討しておりますので、今後の行政運営の中で参考とさせていただきます。
11		生きがいと自立の支 険	食事業の推進	② 地域密着型サービスの充実 現行 ・身近な地域の中で介護が受けられるよう、地域密着型サービスを〜 案 ・身近な地域の中で介護が受けられるよう、 <u>事業者を支援するとともに</u> 地域密着型サービスを〜	原案どおり	・介護サービス事業者と市の関係において、市の主な役割は、事業者を指導・監督することであるため、原案どおりとさせていただきます。 なお、③に「介護サービス事業者への指導・監督等を行うことにより、介護サービスの質的向上を図る」という趣旨の記載を加えます。
12			整備の充実	高齢者施設の基盤整備は団塊世代が主となって来るので喫緊の課題。少子化で学校施設が空いて来る筈で、これに少し手を加えれば、立派な高齢者施設が少ない投資で実現し得ると考える。この有効利用策で地域密着型サービス利用者倍増、待機者数半減を基本計画に盛込んで欲しい。	原案どおり	高齢者施設の基盤整備につきましては、「高齢者保健福祉計画」に基づき、民間活力の導入を図りながら、計画的に基盤整備を行っております。 今後の整備にあたりましても、待機者の状況や、日常生活圏域ごとのサービス必要量等を考慮しまして、基盤整備を推進してまいります。 なお、少子化により教室が空くことは想定されますが、現状では、学校において有効に使用しております。
13		生きがいと自立の支 い		② 高齢者の権利擁護の推進 現行 認知症高齢者や高齢者虐待への様々な〜 案 認知症高齢者 <u>への支援</u> や高齢者虐待 <u>防止</u> への様々な〜	修正する	・わかりやすい表現とするため、「認知症高齢者や高齢者虐待への様々な対応」を「認知症高齢者への支援や高齢者虐待防止への様々な対応」に修正します。
14	10	生きがいと自立の支 い	地域づくりの推進 主な取り組み】	③ 高齢者に配慮したまちづくり 現行 住宅環境の検討や公共交通の確保など、高齢者に配慮したまちづくりを~ 案 住宅環境の検討や公共交通の確保、 <u>買い物支援、見守り支援など、</u> 高齢者、障害者に配慮したま ちづくりを~	修正する	・高齢者に配慮したまちづくりの上で、見守り活動は重要であるため、「見守り支援」を加えます。「買い物支援」については、今後の行政運営の中で参考とさせていただきます。
15	10	生きがいと自立の支 い	-2-3 高齢者にやさし い地域づくりの推進 主な取り組み】	1-2-3 ③高齢者に配慮したまちづくり 高齢者が歩道橋を渡ることは困難であるということを踏まえ、車椅子の通行も考えた歩道等の段差解消 各施設のバリアフリー化	原案どおり	・安全で快適な歩行者空間の整備については、4-2-2利 用者ニーズにあった環境を有する道路整備の中で進め てまいります。

番号	頁	Ĭ	頁目	意見の内容	方針	回答
16		生きがいと自立の支	1-2-4 介護予防事業の 推進 【主な取り組み】	① 介護予防事業 現行 高齢者を把握し、介護予防につなげます。 案 高齢者を把握し、 <u>訪問、相談受付などにより介</u> 護予防につなげます。	原案どおり	・「要支援又は要介護状態になるおそれのある高齢者を 把握し、」の部分に、高齢者を対象とする「訪問、相談受 付など」を含んでおり、原案どおりとさせていただきます。
17	11	生きがいと自立の支	1-2-5 自立生活支援の 充実と生きがいづくり 【主な取り組み】	② 生きがいづくり事業 現行 活動の場の提供を進めるとともに、新たな機会作りの検討を~ 案 活動の場の提供を進めるとともに、 <u>市や地域内で何か役に立ちたい気持ちを生かし「たすけ隊」を 結成するなど</u> 新たな機会作りの検討を~	修正する	・高齢者の意向を尊重することが重要であるため、「新たな機会づくり」を「高齢者のニーズに応じた新たな社会参加の機会づくり」に修正します。
18		支える環境の充実	1-3-2 障害者の就労支援と社会参加の促進 【主な取り組み】	1-3-2 ②社会参加の促進家に閉じこもりがちな障害のある方を対象に気軽に話し等ができるサロン等の開設	原案どおり	・障害者を対象としたサロン等としては、現在、各施設で提供しているサービスが、その役割を担っています。なお、保護者や関係者を含めた集いの場の更なる充実は重要であるため、今後の行政運営の中で参考とさせていただきます。
19		支える環境の充実	1-3-2 障害者の就労支 援と社会参加の促進 【主な取り組み】	① 就労支援の充実 現行 能力の向上のための職業訓練体制や〜 案 能力の向上のための職業訓練体制や <u>企業ニーズに合わせた</u> 〜	原案どおり	・「就労に必要な知識の提供」、「能力の向上」には、企 業ニーズに合わせることを含んでいるため、原案どおりと させていただきます。
20		支える環境の充実	1-3-2 障害者の就労支援と社会参加の促進 【主な取り組み】	② 社会参加の促進 現行 地域でのスポーツ・レクレーション活動や文化活動などを充実させ、社会参加を促進します。 案 地域での <u>障害</u> スポーツ・レクレーション活動や文化活動などを <u>支援</u> 充実させ、社会参加を促進します。	原案どおり	・障害に特化したスポーツ等のみではなく、ノーマライゼーションの理念に基づき、障害者と健常者の交流を含めた各種活動の振興を目指しており、障害に限定した表現ではなく、原案どおりとさせていただきます。
21		支える環境の充実		① 障害者福祉を担う人材育成とネットワーク化 現行 福祉活動に参加できるように人材を育成します。 案 福祉活動に参加できるように <u>小中学校からの教育を通し</u> 人材を育成します。	原案どおり	・小中学校における障害福祉等の教育と共に、地域が行う体験学習や障害者とのふれあい行事などにおいて、人材の育成を図ることも重要であります。あらゆる場面で人材育成を図ることが必要と考えており、原案どおりとさせていただきます。
22		える福祉の推進(地	制の充実 【主な取り組み】	① 安心、安全ネットワーク 現行 地域の中で、見守りの必要な市民の生活を支援するため、見守りチームの活動の充実を図ります。 案 地域の中で、見守りの必要な市民の生活を支援するため、 <u>サブ・コミュニティ結成の支援、</u> 見守り チームの活動の <u>啓発</u> 、充実を図ります。	原案どおり	・各コミュニティ単会に福祉部門が設置され見守り活動 についても、ご協力をいただいております。今後も各コ ミュニティ単会と連携しながら、見守り活動の充実を図り たいと考えており、原案どおりとさせていただきます。

番号	頁		項目	意見の内容	方針	回答
23			制の充実	1-4-1 地域福祉推進体制の充実 ①安心・安全ネットワーク H23. 12. 1現在の見守りチーム数2, 477に対し近隣協力者1名という方が561チームあり、これは全体の22. 6%になります。 協力者が1名ということは全て民生委員であり、災害時の援護を必要とする人に対し、民生委員だけでは対応することは困難です。近隣協力者を増やし支援体制を確立することが必要です。そのためにはチームを作る際に必ず協力者を2~3名確保するように見守り者に頼む事も大事ではないかと考えます。		・近隣協力者の確保が困難なケースが増えており、見守りを受ける方が自ら依頼する方法も含めた近隣協力者の確保策については、今後の行政運営の中で検討をさせていただきます。
24		える医療の充実(地	1-5-1 地域医療体制の 充実 【主な取り組み】	② 救急医療の充実 現行 受けられるよう、救急医療の充実を図ります。 案 受けられるよう、 <u>かかりつけ医制度の啓蒙、促進とともに</u> 救急医療の充実を整備します。	修正する	・市民がいつでも必要な医療を受けられることが重要であるため、「救急医療の充実」を「かかりつけ医制度の促進とともに、より高度な救急医療の充実」に修正します。
25				① 学習指導の充実現行 教科担任制など、指導体制の充実を図ります。案 教科担任制、<u>補習授業の補助</u>など、指導体制の充実を図ります。・落ちこぼれ防止対策の一環とした小中一貫教育制度の導入の検討をします。	修正する	・指導体制の充実は重要であるため、具体策として、「教育ボランティア、外部人材の活用」を加えます。また、小中一貫教育制度に関連する事業として「小中連携教育推進事業」を主な事業に加えます。なお、「補習授業の補助」等については、今後の行政運営の中で参考とさせていただきます。
26	28	2-施策1 豊かな人 間と確かな学力の向 上(学校教育)		② 科学する心を育む教育の充実 現行 産業都市という特性をいかし、科学技術への好奇心や探究心を高める〜 案 産業都市という特性をいかし、企業見学を通し、地元の再発見に努め、科学技術への好奇心や <u>郷</u> 土愛の精神を醸成する教育の	原案どおり	・「企業見学を通し、地元の再発見に努め」については、 「産業都市という特性をいかし」に含まれると考えており、 原案どおりとさせていただきます。
27		間と確かな学力の向		② 危機管理体制の強化及び防災教育の充実 現行 避難訓練や防災教育の充実などにより〜 案 避難訓練や防災教育の充実、 <u>地域コミュニティとの連携</u> などにより〜	原案どおり	・学校教育の様々な場面で地域との連携を図っており、 ご意見のいただいた項目については、学校が自ら努める 内容を記載しており、原案どおりとさせていただきます。 なお、防災面でのコミュニティとの連携については、5 ー 施策4(防災・減災)に記載してあります。
28	31	教育•人材育成機関		② ものづくり意識の支援 現行 目的とする職業訓練や研修、人材育成機関の~ 案 目的とする職業訓練や <u>企業のニーズに対応した</u> 研修、 <u>就労支援、</u> 人材育成機関の~	原案どおり	・原文に、ご意見の趣旨を含んでいるものと考えており、 原案どおりとさせていただきます。
29	21	2-施策2 特徴的な 教育・人材育成機関 との連携(高等教育 等)	する人材の育成	① 中高一貫教育開校による活性化 現行 開校を契機に、市内の中等教育の更なる~ 案 開校を契機に、 <u>小中一貫教育の検討を開始し、</u> 市内の中等教育の更なる~	修正する	・教育段階相互の連携が重要であるため、「小中一貫教育」に関連する事業として、2-施策1(学校教育)に「小中連携教育推進事業」を加えます。
30	24	2-施策4 多様な文 化・芸術の推進(文 化・芸術)		・著名人のコンサートや展示等をして欲しい。 (年に一度程度でも良いので…)	原案どおり	・これまでも文化や芸術の向上のため、音楽家によるコンサートや作品展示等を行ってまいりました。今後も市民のニーズに応えながら進めてまいります。

番号	頁	Į	項目	意見の内容	方針	回答
31	35	化・芸術の推進(文	術の振興 【主な取り組み】	2-4-2地域の文化・芸術の振興 ①文化・芸術活動の支援 高齢化が進み、それらを行う人材も不足している中で「日立風流物」や「ささら」などの郷土芸能を伝承していくためには、次代を担う子どもたちを育てることが重要であると思います。学校の部活動などで教えて伝えていくようなことも考えてみてはどうでしょうか。	原案どおり	・地元の小学校では授業の一環として、郷土芸能体験を 行っております。郷土芸能伝承活動は重要な課題と捉え ており、今後の参考とさせていただきます。
32	50	2-施策5 青少年の 健全育成の推進(青 少年育成)		青少年育成の推進について 地域子ども会の活性化として、子ども会未加入世帯が増加傾向にありこれが青少年育成上重大な課題である。子ども会の活動を通して、集団活動の学習が体得される為にも完全加入を目標に施策を計画してほしい。	原案どおり	・子ども会の活動は、健全な青少年の育成のため重要な課題であると認識しており、今後の行政運営の中で参考とさせていただきます。
33	\sim	2-施策5 青少年の 健全育成の推進(青 少年育成)		○青少年の健全育成に関して、子ども会育成連合会の果たしている役割は大きいものと考えている。学校によっては、子ども会の加入率が50%程度となっていることをふまえると、子ども会育成連合会振興の対策がほしい。		・子ども会育成連合会の振興は、健全な青少年の育成 のため重要な課題であると認識しており、今後の行政運 営の中で参考とさせていただきます。
34		2-施策6 誰もが楽しめる生涯スポーツの推進(生涯スポーツ)		生涯学習スポーツの推進について 現状現役世代の各種スポーツ活動状況は、企業内でのスポーツ取り組みが特化されており、非常に偏っている。企業内におけるスポーツ普及活動を広げる行政指導の施策が必要ではないか。現役を卒業し地域社会へ貢献できるためのスキルアップを企業体と共に計画し、具体化推進してほしい。	原案どおり	・企業との連携は重要な視点であると考えており、今後の 行政運営の中で参考とさせていただきます。
35	30	める生涯スポーツの 推進(生涯スポーツ)	軽に参加できる環境づく	① 生涯スポーツの環境づくり 現行・総合型地域スポーツクラブの育成等、~ 案 追加・市民のアイデンティティを高めるためのプロスポーツクラブの新設、誘致、支援によるスポー ツマインドの醸成を図ります。	原案どおり	・生涯スポーツに対する意識の向上を図るための手法として、今後の行政運営の中で参考とさせていただきます。
36	39	める生涯スポーツの 推進(生涯スポーツ)	軽に参加できる環境づく	② 各種スポーツ大会の開催 現行 親しむ機会として、各種のスポーツ大会、イベントを開催します。 案 親しむ機会として、各種のスポーツ大会、 <u>スポーツ講座を始めとする</u> イベントを <u>支援、</u> 開催します。	原案どおり	・ご意見の趣旨は、①の「地域での生涯スポーツの環境づくり」及び②の「スポーツイベント」に含まれていると考えており、原案どおりとさせていただきます。
37	30	める生涯スポーツの	えたスポーツ施設の充実	2- 市のスポーツ施設に野球場だけは良く整備されているが サッカー場は中央運動公園以外は芝のグランド市内にない 世界はサッカーの時代特に女子サッカーなでしこの盛りあがり小年、小女の夢と希望にこたえるために芝グランドの整備願うものである。		・スポーツ施設の環境整備は、重要な課題であると捉えており、今後の行政運営の中で参考とさせていただきます。
38		生・平和の継承(国際	【主な取り組み】	② 日本語指導の充実 現行・外国籍住民への日本語指導を充実します。 案・外国籍住民への日本語指導を充実するとともに外国籍住民による現地語指導により交流を図ります。	原案どおり	・この項目は、外国籍住民の方に対する日本語指導について説明しています。ご意見の内容については、2-7-1の②多文化への学習・研修会の実施の中で参考とさせていただきます。
39		の活性化と新産業創 出の支援(工業)	3-1-1 中小企業の課題 やニーズに対応した多様 な支援体制、施策の構築 【主な取り組み】	② 個々の企業に対する支援の充実 現行・日立地区産業支援センター〜 ・高い技能を持つ地元中小企業の技能・商品開発力の発信と販売促進の支援体制の充実を図ります。	原案どおり	・具体的な取組方策のひとつとして、平成24年度に策定する商工振興計画の参考とさせていただきます。

	1					T
番号	頁	j	項目	意見の内容	方針	回答
40	17	の活性化と新産業創出の支援(工業)	や成長産業等への事業	③ 新事業展開への支援 現行 〜企業集積、産学官連携等をいかした新事業〜 案 〜企業集積、 <u>異業種交流、</u> 産学官連携をいかした新事業〜 (ロケットを飛ばすくらいの勢いが欲しい)・・独り言		・異業種交流の考え方については、産学連携等の中に 含まれており、原案どおりとさせていただきます。
41	10	3-施策2 地域に根 ざした商業の活性化 (商業)		・日立市内には「買い物をしたい」と思えるような商業施設が少ない。(その為他市へ流出してしまう。) ・山側団地近辺の商店を充実して欲しい。 ・山側団地発着の交通手段(巡回バス等)を工夫したら、買い物へも行きやすくなると思う。		・魅力ある商業環境づくりは、まちづくりを進める上で重要な課題のひとつです。ご意見のあった内容を商業環境のあるべき姿のひとつとして、今後の参考とさせていただきます。
42		3-施策2 地域に根 ざした商業の活性化 (商業)		日立にはきれいな海がある。北関東道の完成で長野・群馬・栃木の人をこの日立の海に呼び込む視点からの道路整備を基本計画に入れて欲しい。南北の道路整備(慢性渋滞解消)も重要だが、日立の商業活性化の為、東西道路の整備、海辺の駐車場整備をし、海ナシ県への観光使節派遣等で一気に商業に関する目標値を上げられるのではないか。道路関連施設と商業をセットにした基本計画が必要ではないのか。目標値は「他県よりの来場者」とし現状 → H28 現状×2 ↑ 世提されていますか?		・商業や観光などを含め、経済活動の活性化には、道路整備も重要な視点のひとつと捉えており、今後のまちのにぎわいづくりの参考とさせていただきます。
43		ざした商業の活性化 (商業)	向上や商業の集客力を	② 商店街におけるコミュニティ機能の強化 現行 〜組織と連携した商店街活動を推進します。 案 〜組織と連携した <u>出張販売、</u> 商店街活動を推進します。	原案どおり	・出張販売については、商店街活動の取組のひとつであると考えており、原案どおりとさせていただきます。
44	49	ざした商業の活性化 (商業)	た商店街の魅力づくり、	② 中心商店街への店舗誘致の促進 現行 ・空き店舗等を活用した起業や〜 案 ・空き店舗等を活用した <u>地元高校生等の意見、部活等の発表、販売を取り入れた</u> 起業や〜	原案どおり	・若者の意向を取り入れることも重要な視点であると考えており、今後の参考とさせていただきます。
45		ざした商業の活性化 (商業)	た商店街の魅力づくり、	道路渋滞慢性化故に近隣市町村へ人が流れてしまっている事をもっと危機的と捉え、商業活性化=道路整備とする視点で基本計画を練るべしと思う。そして『人が集まりたくなる名物(B級グルメ等)を必ず生み出すのだ』の熱意溢れる表現が必要。笠間の稲荷寿しなんかに負けられない!いな吉に対抗するひた吉(?)も用意する気概が欲しい。(目標指標)イベント件数 H28:14回		・経済活動の活性化には、道路整備や特徴ある商品の開発等も重要な視点のひとつと捉えており、今後のまちのにぎわいづくりの参考とさせていただきます。
46		ざした商業の活性化 (商業)	よる地域商品の開発と情報発信	3-2-3農商工連携等による地域商品の開発と情報発信 ①地域ブランドの開発と情報発信 地域ブランドの商品が市民に伝わっていない。もっとPRしていかなければ折角のブランド化も意味がない。 市の魚である「さくらタコ」やB級グルメなど地方への発信を	原案どおり	・認定品等の認知度向上は重要課題と捉えており、関係機関と連携し情報発信やPR活動の強化に努めます。
47	\sim	3-施策3 地域の特性をいかした農・林業の振興(農・林業)		農・林業の振興について 杉山について、杉花粉対策としての枝払い整備作業、杉伐採の活用を具体的に計画して雇用促進事業 を施策してはどうか。	原案どおり	・農林業の振興については、県や関係団体とも連携を図りながら検討、推進を図り、今後の具体的な取組方策のひとつとして参考とさせていただきます。

番号	頁	Ţ	頁目	意見の内容	方針	回答
48	51	性をいかした農・林業	3-3-1 農林業振興施策 の計画的な実施 【主な取り組み】	② 森林の保全と活用 現行・林業の活性化と〜 案 ・ <u>山林保全に伴う間伐材の利用等による特産品の開発など</u> 林業の活性化と	原案どおり	・今後の具体的な取組方策のひとつとして参考とさせて いただきます。
49	51	3-施策3 地域の特 (性をいかした農・林業)の振興(農・林業)		① 体験交流機会の充実 現行 〜魅力を伝えるため、都市住民などとの〜 案 〜魅力を伝えるため、 <u>休耕田畑を活用する</u> 都市住民などとの〜	原案どおり	・今後の具体的な取組方策のひとつとして参考とさせて いただきます。
50	53	水産業の振興(水産	興施策の推進 【主な取り組み】	② 地元水産物の普及促進と〜 現行・地元水産物の流通・販売及び〜 案 ・地元水産物の流通・販売及び〜 ・地元飲食店と連携し、あわびをメインとした焼きそば、カレー、ハンバーグなど商品の開発、販売を 図ります。	原案どおり	・ご意見の趣旨は、原文に包含されているものと考えて おりますので、原案どおりとさせていただきます。なお、 具体的な取組につきましては今後の参考とさせていただ きます。
51	55	ワークの拠点整備と 活用(物流)	3-5-1 自動車輸出入拠 点としての機能拡大や新 たな産業立地の推進 【主な取り組み】	③ 災害時の海上輸送ルートの確保 現行・第4ふ頭の耐震強化岸壁の整備を促進します。 案 ・第4ふ頭の耐震強化岸壁の整備を促進します。 ・ <u>被害甚大となるLNG基地の地盤強化など耐震、対津波整備を促進します。</u>	原案どおり	・事業者が、今回の震災を踏まえて、地震、津波対策を 更に強化した設計や施設配置の見直しを行っており、原 案どおりとさせていただきます。
52		源を活用した観光の 振興(観光)	の活用と相互連携による 戦略的な観光振興	戦略的な観光振興への取り組みについて、H23.12.17に実施された、ひたちまちづくり市民大学「魅力あるまちづくり」を積極的に採用検討お願い致します。 ①シャッター店の解消→魅力あるまちづくりのプロジェクトを立ち上げて、標題の他、樹木の見直し・ベンチ類の増加等早急に実施してほしい。		・ひたちまちづくり市民大学における講義内容については、観光振興の重要な要素と考えられ、平成24年度に策定する第2次日立市観光振興計画の参考とさせていただきます。
53	57	源を活用した観光の (振興(観光) :	の活用と相互連携による 戦略的な観光振興 3-6-2 新たな観光分野 への取り組み 【主な取り組み】	3-6-1 既存の観光資源の活用と相互連携による戦略的な観光振興 3-6-2 新たな観光分野への取り組み ・神峰動物園も最近は[志村動物園]のチンパンジー[パンくん]の妹[ゴウちゃん]で知られ、また、ライオンや猿の楽園等により入場者も増になってきております。 ・日立市は桜の名所として、日本さくら名所100選に平和通りとかみね公園が選ばれております。歴史的価値のある日立風流物がユネスコの文化遺産に登録されたのと合わせてもっとPRしてもいいのではないでしょうか。 ・さくら祭りに風流物が毎年1台公開しておりますが1台ではさびしく若い人の育成にもつながりません。2台位公開して育成にもつなげてはどうでしょうか。このときに「ささら」等の公開も合わせて行った方が後継者の育成にも役立つと思います。 ・海の見える駅とした日立駅もあるのですからもっとPRして日立の良さを発信しては・シビックセンター、かみね公園、きららの里、等施設間の連携を考えてリピーターを増やす・東農大の教授が名づけ親の日立の沖合で採れるアンコウを[口福あんこう]として商品化しおりますが、あんこうは北茨城だけではないということをもっと知ってほしいと思います。 ・日鉱記念館や小平会館などの企業の施設また、近年[廃墟ブーム][工場萌え]などと言われるように地域の産業や文化遺産、あるいは稼働中の工場も含めた産業の流れも発信できないものでしょうか。産業そのものも観光対象になるのではないかと思います。 ・市民のふるさと意識を向上させ市民のいやしの場を多く提供し施設間の連携により利用者の共有を図るなどの効果も期待できるのではないでしょうか。	原案どおり	・既存観光資源の活用と相互連携及びそれらをいかした 新たな観光分野への取組は重要な課題と捉えており、 平成24年度に策定する第2次日立市観光振興計画の 参考とさせていただきます。 なお、日立さくらまつりにおいては、日立風流物の公開 と合わせて日立のささらの公開も行っております。

番号	頁	:	項目	意見の内容	方針	回答
54		3-施策6 地域の資源を活用した観光の振興(観光)		○日立市にある観光資源の活性化の一つとして諏訪梅林の魅力向上を図りたい。(例として、観光看板の設置を要望する。) ○楽しい日立市の視点が弱い。若い人たちが他地域に流出するのも、この点に原因がある。他地域から若い人たちを呼び込むためにも、楽しい日立市の構築が必要である。	原案どおり	・観光資源活性化策としての看板の適正な配置や、若い人たちを呼び込むための「楽しい日立市」という視点は、観光振興の重要な要素と考えられ、平成24年度に策定する第2次観光振興計画の参考とさせていただきます。
55		源を活用した観光の	の活用と相互連携による 戦略的な観光振興	かみね公園、きららの里について かみね動物園はどんどん新しくなって、利用する回数も自分自身増えました。年間パスポートもとてもよい と思います。これからもどんどん良くなっていくことを期待します。 きららの里については、立地条件もありますがもっと利用者が増えるにはイベントの内容の他に、あんなに 広い場所があるのだから見て楽しめるようなものも、あればいいのに…と思います。 (例)プリキュアショーやレンジャーものの展示とか、宝さがしやきららの里にやってくる野生動物写真展と か。	原案どおり	・奥日立きららの里については、現在実施している春・秋 まつりやレクリエーション大会などイベントの充実に努め るほか、来園者の目を楽しませるような植栽等を進めてま いります。
56		源を活用した観光の	への取り組み 【主な取り組み】	② 観光資源の積極的活用と連携 現行・海、山、さくら、ウミウ、産業資産などを~ 案・海、山、さくら、ウミウ、産業資産などを~ ・日立鉱山、日立製作所発祥の地、世界のHitachi=日立というブランドの生い立ち、環境政策などを 活用した観光政策を図ります。	原案どおり	・当市産業発展に関わる建造物や展示施設等のほか、 大企業発祥の地である当市の歴史やイメージ等を含め て産業資産と捉えており、原案どおりとさせていただきます。
57		街地の整備(市街地	えた都市計画の推進 【めざす姿】	高齢化、人口減少、産業に衰退などの都市機能の斜陽傾向への歯止めの施策を早期対策とニードにあった都市計画の推進。としてはどうか。平日の昼間、まち行く人も車もまばら、朝夕の出勤退勤、登下校時間帯のみ人が流れる。そのためだけの駅周辺開発ではまちは成り立たない。市街地の抜本的構造改革を市民とともに研究するプロジェクトなども考えて頂きたい。	原案どおり	・ご意見の前段については、原文に含まれているものと 考えており、原案どおりとさせていただきます。 また、後段のご意見については、今後の行政運営の中 で参考とさせていただきます。
58	67	4-施策2 まちの活 力向上のための幹線 道路と生活道路の整 備(道路交通体系)	た道路体系の整備	① 災害に強い道路体系の整備 現行 〜災害時における避難路・物資輸送道路の確保を図ります。 案 〜災害時における避難路・物資輸送道路の確保、 <u>交通規制の検討</u> を図ります。	原案どおり	・災害時における交通規制は、重要であると捉えており、 今後の行政運営の中で参考とさせていただきます。
59	68	4-施策2 まちの活 力向上のための幹線 道路と生活道路の整 備(道路交通体系)	4-2-4 生活道路整備の 推進 【主な取り組み】	8行目 現行 ②主な事業:市道4581号線道路改良事業、道路新設改良事業 案 ②主な事業:市道4581号線道路改良事業、 <u>日立常陸太田線の改良事業</u> 、道路新設改良事業	原案どおり	・県道日立常陸太田線は、常陸太田市との連絡性を高める主要地方道路であることから、4-2-1道路ネットワークを形成する幹線道路の整備の中で県と調整してまいります。
60		4-施策3 便利で環境にやさしい公共交通体系の構築(公共交通体系)		課題 現行 新交通の整備を契機としたバス路線の見直しや地域公共交通及び交通結節機能の整備を図ることにより 案 新交通の整備を契機としたバス路線の見直しや、 <u>幹線道路の整備拡幅で交通渋滞が緩和できるか基本的な課題を念頭に置きながらも</u> 、地域公共交通及び交通結節機能の整備を図ることにより	原案どおり	・道路整備による交通渋滞の解消と公共交通の利用促進は、相互に関連する課題と捉えておりますが、ここでは円滑な公共交通ネットワークの構築の必要性として取り扱っています。バス路線の見直しについては、交通事業者と連携を図りながら進めてまいります。

			, 			
番号	頁		項目	意見の内容	方針	回答
61		4-施策3 便利で環境にやさしい公共交通体系の構築(公共交通体系)		市内の慢性的な渋滞解消のため旧久慈浜駅と旧鮎川駅間をバス専用道路の整備計画があるが、利用拡大のため下記を検討してほしい。 ①目標指標:バス移動時間「久慈~常陸多賀駅」⇒「久慈~日立駅」間とし、バス交通システムの始発駅は日立駅とすべきと考えます。(利用拡大のため) ②各駅と団地間の小型バスの運行も検討してほしい。	原案どおり	・新交通は、旧久慈浜駅から日立駅まで計画されております。ご意見の①については、前期基本計画5年間で常陸多賀駅までの完成という目標のため、目標指標はその完成区間の移動時間の短縮としております。②については、利用利便性の向上や利用拡大が図れるよう、今後の交通事業者との調整の中で参考とさせていただきます。
62	71	4-施策3 便利で環境にやさしい公共交通体系の構築(公共交通体系)	促進	① 地域との協働による利用の促進 現行 〜使い勝手の良い運行内容の見直しを促進します。 案 〜使い勝手の良い運行内容の見直し、安全なバス待合所の整備を促進します。	修正する	・運行内容だけではなく、待合所などの利用環境の整備 も重要な視点であることから、「使いやすさの視点から、 運行内容や利用環境の見直しを促進します。」に修正し ます。
63	79	4-施策4 やすらげる 公園・緑地の整備(公 園・緑地)		街の公園について 定期に市でも除草作業をしていただき、いつもキレイな状態で使わせてもらっています。 放射能の問題などで砂遊びを積極的にできない今、遊具などの充実を希望します。又、公園に時計があ ると子供達にも時間が分かり、帰る目安もできてよいと思います。	原案どおり	・遊具等公園施設の充実は、市民に親しまれる公園の要素のひとつであると捉えておりますので、今後の行政運営の中で参考とさせていただきます。
64		公園・緑地の整備(公		② 公園・緑地管理支援の充実 現行・地域による公園・緑地の管理活動に対する支援を行います。 案 ・ボランティアによる荒れた山林整備による新たな散歩道整備の管理活動に対する支援を行います。	原案どおり	・地域による管理活動の推進は重要であると捉えており、 今後の行政運営の中で参考とさせていただきます。
65	73	公園・緑地の整備(公	4-4-2 市民との協働に よる公園・緑地の管理 【主な取り組み】	4- 市内太平田地区日立セメント砕石跡の緑化が進んでいない、10ミリから20ミリの雨が降っただけで太平田から河口まで30分で泥水になる、企業が責任を持って緑化整備すべきで市民に年度ごとの進行報告すべき。	原案どおり	・今後の行政運営の中で参考とさせていただきます。
66	75	しみやすい河川・水 路の整備(河川・水		4- 現在、日鉱金属が鮎川北ノ沢一秒に5リッターの水汲み上げ宮田川に送水しているが(1時間ドラム缶900本)これまさに自然破壊で水性植物水性動物の減少している昭和30年代水車小屋もあったが企業は自然環境にも責任を持つべきである、市民に使用目的を説明すべき。	原案どおり	・今後の行政運営の中で参考とさせていただきます。
67	77	4-施策6 住みやす い環境に形成(住宅)	4-6-2 市内への定住促進 【主な取り組み】	① 民間住宅の活用 現行・民間住宅の活用を進め、多様なニーズへの対応を図ります。 案 ・追加 店舗・幼保育園との賃貸、公営住宅の併設などを促進し地域活性化との併進を図ります	原案どおり	・今後、住生活に係る計画づくりの中で、民間住宅の活用を含め市民へのニーズの対応を考えておりますので、計画づくりの参考とさせていただきます。
68		い環境に形成(住宅)		① 適正な居住水準の確保 現行 ~耐震化等、住宅に求められる~ 案 ~耐震化、住人のライフスタイルに合わせた居住空間の確保等、住宅に求められる~	原案どおり	・ご意見の趣旨は、原文に包含されているものと考えて おり、原案どおりとさせていただきます。
69		イフラインの提供(上		① 雨水施設の整備 現行・浸水被害の抑制を図り〜 案 ・コンクリート化した河川の浸水被害の抑制を図り、 <u>浸水効果のある小川の研究を促進し</u> 〜	原案どおり	・下水道における浸水対策は、河川に流れる前の都市 下水路等の面的な浸水被害の抑制を図ることを目的とし ています。河川の整備については、4-5-1河川改修と雨 水流出抑制施設のよる総合的な治水対策の推進の中で 参考とさせていただきます。

			松木山 岡 叩刀 ハー			
番号	頁	:	項目	意見の内容	方針	回答
70	85			① 温暖化対策の推進 現行 ~利用促進や、自動車のエコドライブの推進等の啓発を行います。 案 ~利用促進や、公共交通利用促進による自動車のエコドライブの推進、カーシェアリング促進によ る環境負荷の低減などの啓発を行います。	原案どおり	・ご意見の趣旨は、原文に含まれているものと考えており、原案どおりとさせていただきます。
71	85		【主な取り組み】	② 新エネルギーの普及促進 現行・太陽光発電、バイオマスの利活用をはじめ、再生可能エネルギーの活用を促進します。 案 ・太陽光発電、 <u>ごみ処理場・間伐・廃材の</u> バイオマスの利活用をはじめ、再生可能エネルギーの活 用を促進します。	原案どおり	ご意見の趣旨は、原文に含まれているものと考えており、原案どおりとさせていただきます。
72	87	5-施策2 資源の有 効活用の推進(ごみ・ 資源)	収集システムの見直し	① ごみ減量化・資源化推進 現行 〜剪定枝木の再生利用、分別収集の〜 案 〜剪定枝木 <u>、公園落ち葉の肥料化などの</u> 再生利用、分別収集の〜	原案どおり	・ご意見の趣旨は、原文に含まれているものと考えており、原案どおりとさせていただきます。
73			5-2-1 意識啓発とごみ 収集システムの見直し	5-2-1意識啓発とごみ収集システムの見直し 再資源のステーションの立ち当番も高齢化により出来ないとか、物を運ぶのが出来ないとかの問題も生じております。 スーパー等でも雑誌やダンボール等の回収もでき資源をステーションに出す必要もありません。 勤めている人にとっては休みを取って当番をすることになり立ち当番もしないことを考えて下さい。	原案どおり	・再資源ステーションの立ち当番制について、高齢者・搬出困難者等が資源の搬出が出来ないとの問題が生じているとの意見を認識しております。 行政とコミュニティ活動のあり方検討委員会報告書においても、提言がなされており、今後の検討課題といたします。
74			段(情報収集・伝達)の強	① 的確な情報伝達の確保 現行 ~改善とともに、各種放送媒体の活用を推進します。 案 ~改善とともに、緊急時の放送内容のコメントも研究し、各種放送媒体の活用を推進します。	原案どおり	・緊急時の放送内容については、状況によって様々でありますが、緊迫感を持った分かりやすい表現など、今後の情報伝達を行う上での参考とさせていただきます。
75	93	いまちづくりの推進	5-4-3 避難所機能の充 実 【主な取り組み】	① 避難所機能の整備 現行 ~確保を進めるとともに、運営マニュアルを作成します。 案 ~確保を進めるとともに、 <u>運営について地元コミュニティとの連携を含めた</u> 運営マニュアルを作成します。	原案どおり	・避難所の運営は、地元コミュニティとの連携が必要不可欠であり、「運営マニュアルの作成」に当たっては地元コミュニティとの連携を含んでいるものと考えており、原案どおりとさせていただきます。
76	94	いまちづくりの推進 (防災・減災)	強化(自主防災組織の機 能強化)	① 自主防災組織と行政の協働体制整備 現行 ~行政が連携して、実践的な防災訓練を実施します。 案 ~行政が連携して、要援護者対策など、誰が、いつ、どのように、どこへなど、実践的な防災訓練を 実施します。	原案どおり	・災害時における要援護者対策については、今後一層 重要性が増すものと思われますが、「実践的な防災訓練」の中に要援護者対策も包含されているものと考えて おり、原案どおりとさせていただきます。
77		5-施策5 防犯活動・ 交通安全の推進(防 犯・交通安全)	導•啓発	5-5-4交通安全の指導・啓発 ・信号が赤になっていても止まることなく信号無視で通過する車が多く歩行者が安心して横断歩道を渡ることができません。車を運転する人のマナーの悪さ、免許取得や更新の際に注意を呼び掛けてほしい。 ・自転車も車であり事故を起こす可能性が大であるので自転車が歩道を走る際スピードに気をつけてほしい。 ・高齢の歩行者が横断歩道を渡らないで横断することが多く事故にあうので、夜間の服装と黒いものではなく目立つ服装をするよう注意を呼び掛ける。	原案どおり	・交通安全の指導・啓発に係る各取り組みの中で進めて まいりますので、原案どおりとさせていただきます。

					1	
番号	頁	:	項目	意見の内容	方針	回答
78	98	交通安全の推進(防	導•啓発	④交通安全施設等の整備現行 歩道や道路照明灯、防護策等の整備を進めます。案 歩道や道路照明灯、自転車道・歩道の分離、防護策等の整備を進めます。	原案どおり	・自転車道・歩道の分離については、4-2-2利用者ニーズにあった環境を有する道路整備の中で進めてまいりますので、原案どおりとさせていただきます。
79	98		止及び駐車場の適正管 理	① 放置自転車対策の推進 現行・自転車駐車場を整備し、駅前等における自転車の〜 案 ・自転車駐車場を整備するとともに自転車登録制度を徹底し、駅前などにおける新学期や盗難による自転車の〜	原案どおり	・ご意見いただいた項目については、原文の「自転車の 放置防止対策」に含んでいるものと考えており、原案ど おりとさせていただきます。
80	98			② 駐車場の適正管理の推進 現行 防犯カメラを設置するなど、~ 案 防犯カメラを設置、ボランティアによる見守りの結成、促進するなど、~	原案どおり	・原文の「防犯カメラを設置するなど」に含んでいるものと考えており、原案どおりとさせていただきます。
81		6-施策1 コミュニ ティとの協働(コミュニ ティ活動)		課題にあるコミュニティ組織が地域性を踏まえたまちづくり支援策、促進策の検討実行とは具体的に何か? 行政、住民がコミュニティに求めるもの、もとめられるものとそれを実行、実現する側(組織)が納得出来るものとする。地区単位のまちづくりとは何か?	原案どおり	・「行政とコミュニティ活動のあり方検討委員会」からの報告に基づき、支援策や促進策の具現化に向けて、日立市コミュニティ推進協議会等と協議を進めてまいります。これまで本市は、地域住民が主体となったまちづくりを進めてきました。今後も、地域の特性や自主性を踏まえたまちづくり活動を尊重し、その活動を支援してまいります。
82	106	6-施策1 コミュニ ティとの協働(コミュニ ティ活動)	課題	課題にある、コミュニティ組織の自治・経営が図れるよう行政との協働関係を早急に明確化すること。学区 (地区)単位のコミ組織の自治・経営が成り立つよう具体的な問題点・課題に対し解決を図って欲しい。	原案どおり	・「行政とコミュニティ活動のあり方検討委員会」からの報告に基づき、コミュニティ単会の問題点・課題も踏まえながら、日立市コミュニティ推進協議会等と協議を進めてまいります。
83	106	6-施策1 コミュニ ティとの協働(コミュニ ティ活動)		町内会への未加入世帯の解消を前向きに検討してほしい。 ①町内会への未加入世帯ゼロを目標に具体的な取り組みをお願いしたい。 (例)コミュニティ組織と市だけでなく、各企業や民生児童委員等と連系し個別に町内会への加入の促進を検討してほしい。	原案どおり	・「行政とコミュニティ活動のあり方検討委員会」からの報告に基づき、町内会のあり方を含めて、地域と合意形成を図りながら取り組んでまいります。
84		6-施策1 コミュニ ティとの協働(コミュニ ティ活動)		めざす姿 ①1万数千人、5000世帯を有する地区において、全員に平等に且つ共通なめざす姿を求めるのは難である。むしろ町内会、支部の小さな単位がめざす地域づくりを試行していただき、そのバックアップに上部組織(コミュニティ、行政)が支援するのが望ましい。②コミ推がボランティアで構成するを前提とするなら、ボトムアップ(地域から行政へ)の中継(橋渡し事業)とするが望ましい。③行政からコミ推への指示系統、地域支援とするなら、行政の出先機関と位置付けするのが望ましい。現状のコミュニティ会員、組織、事業、会費等の面からコミィニティ推進会とは何かきちんと整理・明確化する必要がある。	原案どおり	・①本市の市民活動は、概ね小学校区を単位として活動してきた歴史と実績があり、先進的なコミュニティ活動として、全国的にも評価を受けています。コミュニティ組織が活動を進めるに当たり、その運営について適切に助言ができるように努めてまいります。②行政とコミュニティ組織は、日立市コミュニティ推進協議会において様々な意見交換等を行っています。また、行政への要望等についても、担当課につないでいるところです。 ③コミュニティの自発性・自主性を尊重する観点から、市の出先機関としての位置付けでなく、コミュニティの自主性を尊重し、協働のもと、まちづくりを進めてまいります。

番号	頁	項目	意見の内容	方針	回答
85		6-施策1 コミュニ 6-1-1 コミュニティ組織 ティとの協働(コミュニ ティ活動) 横築	6-1-1コミュニティ組織の自治・経営のしくみの構築 ・コミュニティは住民参加のもとに各地域に応じ、全ての業務が依頼されたものではなく独自の活動が展開されることが望ましい。また、コミュニティを経営し補助金に頼ることなく自主財源の確保ができるような仕組みを作るべきであると考えます。 ・推進会も長期にわたり役員をやることにより事業がマンネリ化し人材の発掘もできないなどの問題も生じることになります。役員等の任期もある程度決めてやることにより新しいことも視えてくるのではないでしょうか。 ・町内会等も高齢化や一人暮らし等で退会する人が多く解散する町内会が多くなってきております。転入や転居などで来る方など未加入世帯に対し加入を呼び掛ける。 ・参加しやすい機力あるコミュニティづくりを行う。	原案どおり	・「行政とコミュニティ活動のあり方検討委員会」からの報告に基づき、日立市コミュニティ推進協議会等と具現化に向けて、協議を進めてまいります。今後の参考とさせていただきます。
86	107	ティとの協働(コミュニ の自治・経営のしくみの ティ活動) 構築	6-1-1コミュニティ組織の自治・経営のしくみの構築 コミュニティの位置づけを市の組織として明確に位置づける。 [説明:現状では一つのボランティア活動組織の位置づけであり、ボランティア組織に市の重要な役割を担わせることには、一般的には考えられないので、明確に市の組織として位置づけるべき考える。]	原案どおり	・現在、23コミュニティ単会は、地域性を踏まえ、住民ニーズに基づく、自主的な活動を展開しており、単会の地域性を踏まえた自主的な活動を支援することが行政の役割と考えております。
87		6-施策1 コミュニ ティとの協働(コミュニ ティ活動) 6-1-1 コミュニティ組織 の自治・経営のしくみの 構築	6-1-1コミュニティ組織の自治・経営のしくみの構築 コミュニティ業務を交流センター職員の支援体制から、活動の実態に合わせたコミュニティの事務局体制 を構築し、活動の平準化と持続可能な組織とする。 [説明:現状では、市がコミュニティ組織に大きく依存しており、膨大な事務作業を交流センター職員の協力を得て処理しているが、交流センターの職員にボランティア組織のコミュニティ業務をさせることは、労働基準法に照らしても違法行為として抵触する可能性があり、市はコミュニティ組織の事務局体制を構築し、コミュニティ関連業務を委託し、活動の平準化と持続可能な組織とするべきと考える。]	原案どおり	 ・交流センターは地域活動の拠点施設であり、センターの協力員は、コミュニティ活動を支援するという雇用形態をとっております。 ・交流センター運営委員会とコミュニティ(単会)が連携した形で運営するようお願いいたします。
88		ティとの協働(コミュニ の自治・経営のしくみの 構築 【主な取り組み】③	6-1-1コミュニティ組織の自治・経営のしくみの構築 コミュニティが果たす役割に見合う活動補助を行いコミュニティの財政基盤を強化し、市との協働体制を 強化する。 [説明:コミュニティビジネス等でコミュニティの自主財源確保を支援する前にコミュニティが果たす役割に 見合う活動補助を行い、活動を平準化させるべき。コミュニティビジネス等自主財源を確保する取り組み は、財源確保が出来るコミュニティと出来ないコミュニティとの活動格差を拡大することになり、市民が平等 のサービスを受けることが出来なくなる。従って市が財政基盤を強化する支援をすべき。]	原案どおり	・事業計画は財源にあった形で組み立てることであり、2 3コミュニティ単会の活動の平準化ではなく、それぞれの 地域内のニーズにあった活動を計画することが基本と考 えております。
89	_	6-施策3 企業、大 学等との協働(産学 官連携)	未来都市モデルプロジェクトを早期に立上げをお願いしたい。 地元の日立製作所と協働して、日立の街を最新の技術で明るい街にしてほしい。(例)スマートシティの立上げ等。 都市計画書の57、70、71頁と一諸に街・道路・建物・交通等見直しして頂きたい。	原案どおり	・スマート工業都市の実現に向けた先進的な環境技術 の導入を進める(P.85に記載)など、未来都市プロジェクト の推進に取り組んでまいります。
90		同参画)	男女共同参画 今、短時間で仕事をしていますが、本当はもっともっと働きたいです。でも子供が小さい今、正直あきらめています。 今の状況では児童クラブに入る基準には達していないけれど何かあった時にみてもらえる状況にないというのが一番です。フルタイムで働くか、専業主婦以外にも色々な働き方があると思うのでそういう人達を受入れてもらえる会社、又は行政サービスがあったらいいな。と思います。	原案どおり	・働きたいと思う人が働きやすい環境づくりのために、事業者に向けた働きかけを行うなど、ワーク・ライフ・バランスについて理解を深める啓発を進めてまいります。今後の参考とさせていただきます。

番号	頁	:	項目	意見の内容	方針	回答
91	115	6-施策5 情報共有 の充実(広聴広報・相 談)	情報発信の強化(広報活動の充実)	② 災害時における迅速な情報の伝達 現行 ~戸別受信機をはじめ、あらゆる媒体で迅速に~ 案 ~戸別受信機をはじめ、 <u>地域コミュニティになど、</u> あらゆる媒体で <u>情報弱者、在留外国人に対しても</u> 迅速に~	原案どおり	・地域コミュニティ、情報弱者及び在留外国人に対して の情報提供も「あらゆる媒体で迅速に」の中に含まれて いるものと考えており、原案どおりとさせていただきます。
92	115	6-施策5 情報共有 の充実(広聴広報・相 談)	6-5-2 市民・行政のコ ミュニケーション促進(広 聴活動の充実) 【目標指標】	市民ニーズ調査の実施、目標指標の見直しをお願いしたい。 H23:実施⇒H23:××回実施 H24:実施⇒H28:××回実施	原案どおり	・市民ニーズ調査は、社会情勢等を勘案しながら必要に 応じて実施する予定であり、原案とおりとさせていただき ます。
93		6-施策6 適正で持続可能な財政運営(財政運営)	6-6-1 自主財源の確保	6- 市職員及び市議会人件費の削減を提案したい、一般職10%、管理職20%、一時金50パーセントのカット又市議年間90日しか働かず1時金なしでも良いでないか。市庁舎完成までの財源とすべしと提案する。		・適正で持続可能な財政運営は重要な課題であると捉えており、今後の行政運営の中で参考とさせていただきます。 なお、人件費の削減については、これまでも行財政改革の推進事項に掲げ、平成8年度以降500人を超える職員数の削減(合併等に伴う増分を除く。)を行ってきたところですが、引き続き職員定員管理の適正化に努めてまいります。 また、議員定数についても平成7年の市議会議員一般選挙以降見直しを行い、現在は当時よりも12名少ない28名となっております。
94	119	続可能な財政運営	弾力性の確保 【主な取り組み】	① 新たな予算編成システムの導入検討 現行・枠配分方式等の新たな予算編成システムの導入を検討します。 案 ・枠配分方式、 <u>市民参加を含めた事業仕分け制度の導入</u> 等の新たな予算編成システムの導入を検 討します。	原案どおり	・施策形成への市民参加は、「6-5-2市民・行政のコミュニケーション促進(広聴活動の充実)」において推進します。
95		6-施策7 効率的・効 果的な行政経営(行 政経営)		行政改革の推進について 社会福祉事業について、高齢福祉課、障害福祉課、健康づくり推進課等と保健所や社会福祉協議会との 重複業務を統合簡素化を図り、横断的に一貫した組織とし市民の利便性改革を推進してほしい。(部署の 細分化による縦割り行政の排除)	原案どおり	・常に組織・機構の見直しを行い、時代に即応した簡素で効率的な組織・機構の整備に努めておりますので、今後の見直しの中で参考とさせていただきます。
96	191	果的な行政経営(行	な行政サービスの提供	⑥ 市庁舎の整備 現行 〜拠点となる市庁舎の整備を進めます。 案 〜拠点となる <u>地域コミュニティセンターとともに</u> 市庁舎の整備を進めます。	原案どおり	・地域交流センターが災害時対応の拠点としての役割を 担うことにつきましては、「5-4-3 避難所機能の充実」の 中に含まれているものと考えており、原案どおりとさせて いただきます。
97		全体	施策の体系と主な取り組 み 【めざす姿】	「めざす姿」の文章であるが「~されています」という表現になっている。 「~されている」のであれば「めざす姿」ではなく「現状の姿」ではないか???	原案どおり	・めざす姿は将来のことをいいますが、5年後を現在の姿としているので、このように表現しています。原案どおりとさせていただきます。

総合計画案(基本計画部分)に対するその他ご意見

番号	頁	項目	意見の内容
98	90		今回の震災での教訓の一つとして防災力の充実 とりわけ地域住民による自主的な臨機応変の協力体制の重要性があると考えます。若年人口の減少で従来の体制の維持が困難となりつつある現在、体制の構成について視点を変える必要性があると考えます。 そこで現体制を補強、補完するために、元気なシニア層、家庭にいる元気な女性を活用する体制を構築する案を提案します。 特に今回のような大災害時は行政の指示・指導が無くても「先ず今最優先事項は何か」を判断して行動できる組織や人が必要です。災害時の第一段階として そこで手に入る物で人海戦術で危機を回避できることが求められます。こうする事で時間との戦いになる行政側の混乱も緩和されると考えます。 さらに上記2者について考えますと在宅率が高く近所との交流もあり いざという時の頼りになると考えます。またシニアについて言えば人生経験から臨機応変の対応が期待できます。(当然対応できる人で体制化する)災害の内容によって地域への罹災に特徴や差が出るため土地勘のあるこれらの住民が重要です。もし 地域ごとに体制化ができていれば他の地域へボランティアとして緊急応援も可能と考えます。情報を含むライフラインが寸断した時 生命確保をいかに実行できるか とにかく自分たちで今出来ることを即実行できる人、グループ(体制)が必要と考えます。そのための教育は座学だけでなく繰り返しの体系化された各種実習を重視した取組みが重要です。
99	119		使用料 手数料の見直しへ 次の提案をします。 今回の震災の復興、税収減への対応を考えると これまで以上に財源の確保が急務なのは当然です。 具体的には交流センターの使用について 現在無料であるが 今後有料化へ見直す点です。 利用する側から見ると 9時から21時まで開館していて 休みは盆 年末 年始のみで無料なので 魅力があります。 しかし交流センターは市民の財産であり税金で運用されていることを考えると利用者(受益者)が維持費の一部を負担するのは当然と考えます。 現状を見て問題点を推測すると ・利用は限られたグループ(人)が大半を占めています。 (一部の人の繰り返しの利用が多い) ・エアコン(冷暖房) 電灯 ガスは無料で使い放題 ・会費を徴収していても使用料を払わないのは個人の稼ぎに手を貸しているようなもの。(複数の交流センターをグループ名や利用者名を変えるなどして 使用(登録)して稼いでいる人がいてもおかしくない。状況によっては脱税に加担しているかも(笑)) そこで 利用料として せめて光熱費見合い分位は徴収しても良いのではと考えます。 また 週1回(変則曜日)の休館日を設け 人件費の削減を図ることも検討してはいかがでしょうか。